

戦争を強制するなと訴える宗教者ら13日、東京・渋谷駅前



# 戦争ダメ語りついで

## 宗教者ネットなど宣伝

平和憲法で戦争する国づくりに反対、武力で平和はつukれない。「平和をつくり出す宗教者ネット」などが呼びかけた

宣伝行動が13日、東京・渋谷駅前でありました。「戦争を強制しないでください」「政治とは戦争をしないこと」などとコールしました。

キリスト教、仏教などさまざまな宗教を信仰する人たち16人が参

加。「9条こそが国といのちを守る」「NO WAR」などの思いを込めたプラカードをかかげました。

カトリック信者の渡辺多嘉子さん(78)は、江東区は、NATO(北大西洋条約機構)が東京事務所開設を検討していることを批判。

「今でも日米軍事同盟で日本政府が軍事費に多額のお金を出している。今必要としている教育、福祉に使ってほ

しい」と指摘しました。カトリック信者の田口佐智子さん(70)は、江東区は、異なる宗教の人が一緒に活動していることについて

「戦争が起きるかもしれない。戦争をくい止める思いで、声を合わせて立っている」と紹介。「母の初恋の人は戦艦武蔵で戦死した。若くして戦死した人たちがいた。戦争はダメ

だと語りついでほしい」と訴えました。